



発行：ドンキーワールド
 (就労移行支援事業所・就労継続支援B型事業所)
 運営：NPO 法人マンボウの会
 〒854-0011 長崎県諫早市八天町6-17
 電話・ファクス (0957)22-9569
 Eメール manbow1388@yahoo.co.jp
 ホームページ
<http://www.geocities/manbow7jp/donky2003/>

プライドを持って 就労移行支援 就労継続支援B型 に移行

ドンキーワールドは今年の4月より、地域活動支援センターから、就労移行支援事業所と就労継続支援B型事業所に移行して、メンバーの働く意識も高まってきました。

アエル本町にある回転まんじゅう「おやき」が、就労移行支援事業の出張所になりました。就労移行支援事業の若いメンバーたちは、そこで回転まんじゅうの焼き方を習いながら、生活面も含めた自分たちの不得意なところを訓練中です。そして2年後に社会の中で当たり前のように働けるように目標を高く持って頑張っています。

就労継続支援事業のメンバーも今までとく組んできた仕事を発展させるために、パン販売ルートの拡大や、新しい大型のプリンターを購入して、のぼり印刷まで印刷の幅を広めたり、それぞれがプライドを持って頑張っています。今のドンキーワールドの状態はともいい状態と思います。

メンバーたちがそれぞれに刺激し合いながら、また、楽しく仲良く目標に向かっていきます。

職員も増え、職業指導員3名に加え、生活支援員も2名になり、メンバーたちのメンタルケアにも配慮する余裕ができてきました。最近では、ドンキーワールドの中が笑い声でいっぱいになり、さらに明るくなったような気がします。仕事についての話も多くきかれるようになりました。

私の愛犬ロンロンも自由にドンキーワールドの中を歩き回っています。この頃のロンロンは、自分が安心できる場所として、階段を上って行き休養スペースのベットの横でゆったりと寝ています。愛犬がノンビリ過ごせる環境は障害者が働く環境に適した環境だと思います。

ドンキーワールドの今年度の目標として、一人でも多くのメンバーが社会で普通に働けるようにできればいいと思います。

大賀 誠

就労継続支援 B 型事業所のなかまたち



就労移行支援事業のなかまたち



おやきでの私の役割

私が働く就労移行支援事業所おやきは、2年間職業訓練をし、一般企業に就職ができるようにするところです。

4月からアエル本町アーケードにある、回転まんじゅう「おやき」が就労移行支援事業所の出張所となり、そこで回転焼きをやいたり、スピンを作ったりしています。回転焼きが5月12日ぐらいから、75円から80円に変わり、前に比べて計算がしやすくなりました。

おやきの中で役割分断があり、私のおやきで役割は、みんなが野菜きりをしているのを見て、危なくないようにするところです。

そしてまだ、難しいところはお客様に対して「ありがとうございました。」とか大きな声で言えないので、徐々に大きな声で言えるようになったらいいなと思います。

今は、梅原理沙さんが来ていませんが、理沙さんと5人で材料きりが出来ればいいなと思います。理沙さんもすこしずつ、ドンキーやおやきのほうに来れるようになり、みんなといろいろ話せたらいいなと思います。

中嶋麻衣子

就労移行支援事業所のなかまたち



モモちゃんの作業所日記

5月21日 水曜日

私は、にんじんがきらいです。どうすればすききらいなくなるのでしょうか？教えてください。

私は、夢があります。ドラマにでたいです。それなために仕事を頑張ります。

5月23日 金曜日

おやきでキャベツ切るのがいやでした。だんだんキャベツを切るのが好きになりました。前は、空き缶つぶしから逃げていましたが、今空き缶つぶしから逃げていません。サララップがなかなか切れません。トイレに逃げています。材料切りがいやです。ときどき寝ています。ねむたいからねます。なわとびをしています。たまにしかしていません。

泉桃子

おいしい梅が枝もちを買ってください

うめがえもちをこねたり、うめがえもちにあんこを入れてまるめます。あまり大きくなならないようにがんばっています。おやきのまんじゅうのきじを入れすぎないように、がんばっていますので、ぜひ(おやき)にまんじゅうをかいにきてください。とてもおいしいですよ。

田中 恵

- 4月からの約3ヶ月間で、メンバーたちは精神的にも、技術的にも目覚ましい成長をとげています。適切な意欲付けと支援があれば、こんなにも変わるものかと、反省したり、喜んだりするこの頃です。

担当者 福地

一生懸命、焼いた
饅頭おいしいよ!
たくさん買ってネ



「おやき」の福地です

四月より、就労支援事業所になった、「おやき」の福地です。

これからの二年間で、回転焼きや梅が枝焼きの焼き方・作りかたをマスターしてもらえよう、皆さんをサポートして行きたいと思っています。

「おやき」の作業所は狭いので、これからの夏場にかけて皆さんに苦勞をかけますが、暑さによらず、皆さん、楽しく、目標を持って頑張っていきましょう。

福地 常保

みんなやさしく、いい職場

ドンキーワールドの人は、みんな優しく、とてもいい職場です。みんなと世間話をするのが楽しいです。まだ仕事が覚えてないから、少しずつ先輩に教えてもらいたいです。困った事があつたら、一人で悩まないで、みんなと相談したいです。早くみんなと楽しくしたいです。

高橋 梢

熱いけど、うまく焼けるよ!

回転焼きのきじを入れて、あんこ・クリーム・チョコを入れます。

そして、ふたをします。まへは熱くてもできなかったけど、いまはすこしずつできるようになりました。

田中 克将

7月9日-7月12日



北側の外壁・内壁工事

隣の家を崩して、駐車場になったことに伴いドンキーワールドの北側の外壁・内壁の工事をしました。地震に備えて補強もしてもらいました。内壁工事により、作業所室と多目的室も使いやすくなりました。



使いやすくなった作業所



壁面がすっきりした多目的室

新体系移行後……

就労継続支援B型事業所に移行したのですが、正直に言いますとこれまでの地域活動支援センターの時と比べて変化したことといえば、事務作業が増えた事ぐらいでしょうか？

で、えーとそういえばドンキーを訪れる人が増えた事も確かです。パンを買いにこられるお客さまや、障がいを持たれた方々が以前よりも多く来られるようになっています。もちろん、夕方に訪れる常連の数人は、仕事帰りのほんのつかの間の憩いの時間をドンキーワールドで過ごしてくれています。

そんな毎日を見ていると、ドンキーワールドの存在意義が、「いま、ここにある」こと、つまり、商店街の中で、みんなが立ち寄りやすいところに位置していることにあると思います。

移行した事業所名が「就労継続支援」とあるよ

就労継続支援B型事業所のなかまたち



うに、就労の部分のウエイトが高くなり、工賃アップも重要な課題になりましたが、働く喜びやなかまとのふれあいを通して、辛いことや悲しい事を笑顔にかえるようにしたいです。ドンキーワールドに関わるみんなが知恵を出しあって頑張ることで、その芽が少しずつですが出てきているようです。

ドンキーワールドで働き出して約1年。この間、みんなが知恵を出し、汗をかいたことで多くの問題を越えられたと思います。

これからもグチや不満のマイナスの言葉を吐くよりも、前向きな言葉や笑顔で進んでいきましょう。

川田俊明

ひろしの作業所に日記

6月13日金曜日(晴れ)

あさ、インターネットをしました。

いちごの保育園にパンのはいたつに行きました。

大村の九電にパンの販売に行きました。

ご飯と漬物と肉と野菜とニンジンを食べました。

午後からもインターネットをしました。

6月19日木曜日(雨)

あさ、インターネットをしました。

オセロで6回勝ちました。

長崎ウエスレヤン大学にパンの販売に行きました。

昼ご飯は、カレーライスと卵とトマトとサラダを食べました。

販売がおわってからインターネットをしました。

畑山 裕

売上アップに協力を！

みなさんこんにちは。お元気ですか。

つい先日まで「春が来た」と思っていたら、いつの間にか「梅雨入り」、そして、梅雨明けとともに、連日の猛暑！これからは、食中毒とか、熱中症など、体調等に十分注意して下さい。

パン売り隊の方は、仕入れ、販売等にしても十分注意と気配りをして行かなければならないと思います。そのためにも、どうか皆様のアイデアとか、いいご意見がありましたら、どんどんお聞かせください。

宮浦 満



パソコンに売上を入力している筆者

仕事って おもしろいね!

ドンキーワールドに入ってから、10ヶ月になる今日この頃ですが、最近は、ドンキーに来る回数をふやし、ますます仕事が面白くなりました。

また、友達も増えて毎日が楽しいです。

松尾久美子



パンの並べ方を習っている筆者(右)

売って売って 売れまくるぞ~

皆さん、こんにちは。ドンキーワールドの小島一正54才のおっさんです。私ごとですが、約2年前に脳梗塞で倒れ、半年入院、退院後リハビリに週一回通っているとき仲良くなった宮浦さんからドンキーを紹介していただき、私もドンキーにお世話になるようになりました。

ドンキーは、おやき、印刷・パン販売部門があり、私はパン販売部門で週4回頑張っています。

パンの販売は、市内・大村に行き、和気あいあいと楽しくパンの販売に励んでいます。

ドンキーには、若い人から同世代の人がおられ、皆さん良い人ばかりで、楽しく面白く、若い人からは若さをもらい、同世代の人には、悩み等を相談にのってもらっています。

紹介していただいた宮浦さんや、ドンキーの良き仲間感謝して、パンの売り上げが上がるように頑張っていきたいと思っています。

今後とも、宜しくお願いします。

小島 一正

ドンキーに復活しました よろしく!

2008年4月にドンキーワールドにカムバックしました、橋本です。以前、ドンキーワールドでパン販売にいそしんでおりましたが、対人恐怖症に陥り、引きこもっていたところ、ドンキーワールドの皆さんが温かく迎え入れて下さるとの事で、恐る恐る出てまいりました。来てみると、以前のドンキーワールドとは違い、少々戸惑いましたが、何とか仕事もこなせるようになってきたところです。もうあまり若くもない私ですが、いないと困ると言われる人間になりたいと思います。

橋本崇平



「おやき」の駐車場で
パンを売る橋本さん



就労継続支援B型事業所のなかまたち



もっとパソコンの イラスト技術を高めたい

この4月より、ドンキーも多機能型施設へと移行がしました。この移行に関しましては、時期的にも「きょうされん」の九州ブロック大会と重なり、庄子さんが夜遅くまで多くの書類の作成や、移行のための手続きや交渉に、何度も県庁などの役所に足を運び大変だったようです。

新施設では、私は「就労支援事業B型」の印刷班に所属し、幟(のぼり)やポスターの作成や名刺などの印刷に携わっています。中でも幟の作成は初めてのことで、プリンタのことやコストの関してわからず、試行錯誤する日々が続いています。そして注文の方はといたしますと、仲間の作業所より、ぼちぼちきています。技術的にまだまだ未熟なもので、積極的に注文を取る自信もなく、今は一日も早く、よりよいものを提供できるように勉強に励む毎日です。

先日、絵画展のポスターの注文を頂きましたが、色の調整がうまくいかず、他の方に迷惑をかけましたが、何とかお客様に渡すことができ、お義理でも喜んでもらい、良い気分になりました。その数日後、絵画展に出向き、新聞社に入ると、すぐそのポスターが目に入り、嬉しく思いました。しかし、中に入ってポスターを近くで見た

とき、文字の一字一字が細く、バランス的にも悪く絵画展の入り口のポスターにしては、とても未熟なもので、まだまだと反省しています。今後もつねに勉強し、パソコンの技術などをもっともっと高め、売り上げアップに協力できれば幸いです。そして、仕事を頂いたとき「出来るのかな」という不安感をすこしでも、押さえられるよう努力していきたいと思っています。

また、ドンキーでは、他の作業所との交流会や福岡への旅行、そして11月のドンキー15周年と楽しみな行事が計画されております。それらの行事を楽しみに、作業に励んでいきたいと思っておりますので、これからも宜しくお願いします。

木寺康則



製作した大型のポスター (100×300)

毎火曜日は みんなの学習会



火曜日の午前中は、川原さんを中心に、晴れた日は、運動をかねて遺跡めぐり(写真→)をしたり、日頃読み書きすることが少なくなったので、頭を柔らかくするために、漢字と計算の勉強(写真←)をしています。



命の尊さと弁護士バッチ

最近、弁護士を題材とした「ホカベン」や「女達の七人の弁護士」というテレビ番組が放送されている。普段はテレビをつけていてもパソコンに向かっていて番組の内容はあまり覚えていない。しかし、そんな僕でも見ている番組がある。上戸彩が新人弁護士を演じている「ホカベン」だ。法律という武器の元に現代社会の罪という悪と戦うストーリーだ。キラリと光る弁護士バッチと六法全書は格好いいものがある。

しかし、実際の弁護士の仕事は人の人生を大きく変えてしまう。被害者の弁護をするのも大変だが加害者の弁護をするのは難しい、とくに松本地下鉄サリン事件の松本被告のような極悪人の弁護を引き受けるには正義感や感情を無にし割り切らないといけないと思う。

僕は基本的には死刑判決には反対だ、人間が人間の命をとって裁くことはしてはならないと思う。死刑にしてしまえば、被告人の罪はそこでリセットになってしまう。それよりも終身刑にして一生かけて牢獄の中で罪を償うべきだと思う。人間が人間を裁くのではなくその人の人生が終わるときに神のみが裁きを下されると思う。最近年々少年犯罪が多発している。人を平気で傷つけたり、平気で命を奪ってしまう。命の尊さや命のありがたみを忘れかけていると思う。その理由の一部としてテレビゲームの影響がある。ゲームの中で殺してもリセットすれば生き返ることができるという間違っ知識で動く子供たちが増えている。そして犯罪の手口も残酷さが

ひどくなり目を覆いたくなる、それを裁く少年法を問わなければならないと思う。

今回死刑判決が出た光市母子殺害事件、「99年4月14日、会社員本村洋さん（32）の妻弥生さん（当時23）と長女夕夏ちゃん（同11カ月）が殺害されているのを、本村さんが自宅で発見。当時18歳の元少年（27）が逮捕・起訴された。一審・山口地裁（00年）と二審・広島高裁（02年）は殺意や強姦目的を認定する一方、「内面の未熟さが顕著で、更生の可能性がないとはいいがたい」などと述べて無期懲役とした。しかし、最高裁は06年6月、「二審判決が判示する理由だけでは、その量刑判断を維持することは困難」として破棄し、「死刑を回避するに足りる、特に酌量すべき事情があるかどうかさらに審理を尽くさせるため」として審理を差し戻した」

事件から9年、被害者の遺族はどんな気持ちで過ごしてきたのだろう。憎しみや恨みで心が張り裂けんばかりだったと思う。そう思えば、元少年が死刑判決を受けても表情一つ変えずに裁判官に一礼する姿は人の心を馬鹿にしたように感じた。法律とは正義のためにある。しかし、その法律の裏で苦しんでいる人がいることを忘れていけないと思う。

諺で罪を憎んで人を憎まずとあるが、その諺を何人の人が実行しているのだろうか。僕は疑問に思う……。

大賀 誠

ロンロンの独信

今年の4月から多機能事業所になり、私のお世話をしてくれる先生たちや友だちが増え、たくさん本名明川に連れて行ってもらっているワン。

散歩で走りまわった後での清流の味は、まさにぐ～！夏の川遊びは最高で、きれいな川の水はビールを飲んだ気持ちみたいだワン。これからますます暑くなるので、今まで以上に私を川に連れて行ってほしいワン。

大賀ロンロン



共同募金に感謝!

缶つぶし機・リヤカーの購入で リサイクル活動活性化

この度、長崎共同募金会から平成 19 年度歳末たすけあい運動(NHK 歳末たすけあい、長崎新聞社歳末たすけあい)に寄せられた募金により、ドンキーワールドの事業に 10 万円の配分を受けました。

この配分金ではリサイクル活動用の『リヤカー』および『缶つぶし機』を購入しました。特に、缶つぶし機の導入により、缶つぶしのリサイクル活動は、抜群に効率化しました。

共同募金を通じて送ってくださった善意の方々に心より感謝しております。

ドンキーワールド一同

はじめまして よろしく!

初めましてドンキーワールドに4月から生活指導員としてお世話になってます。田中まゆみです。11月29日生まれの射手座A型です。まだまだ不慣れで迷惑かけますが、よろしくお願いします。ドンキーワールドの皆さんと仲良くワイワイガヤガヤ楽しくやっています。皆さん遊びに来て下さい。 田中まゆみ



ちょっと一言



連日の猛暑でむしむしした日が続きます。体も心も少し疲れ気味のこの頃で、皆様体調などいかがでしょうか? 夏風邪で苦しんでいる人はいないでしょうか?



「買って頂戴」も、発行が遅くなり、申し訳ない気持ちでしたが、ようやく発行することができました。今後、ドンキーのメンバーは夏から秋に向かって楽しい行事が盛り沢山! これからも、仕事や訓練にとみんな楽しく取り組んでいきます。



ドンキーワールドに通ってくる利用者の健康管理を心がけるようになると、家庭での食生活がひっかかってきます。指導やカウンセリングをするよりも、きっちりとした食生活の支援をした方が普通の生活にちかづき、作業所での仕事がスムーズになるのです。地域に根ざした作業所づくりは、作業所に通ってくる前の段階からの支援を、もっと考えていくべきなのではないでしょうか。

ドンキーワールド設立

15周年記念行事

11月15日(土)長田みのり会館

特別映写会 13時~

きょうされん30周年記念映画

「ふるさとをください」

地域の中で生きる障がい者の姿を正面からとらえた心暖まる映画です。

監督：富永憲治

脚本：ジェームス三木

音楽：小六禮次郎

* 詳しくはドンキーワールドのホームページをご覧ください。

カット:井原麻衣

編集:木寺康則

発行責任:NPO法人マンボウの会会長 庄子裕子